



令和7年度 兵庫森林管理署重点取組事項



国民の森林・国有林

林野庁 近畿中国森林管理局

兵庫森林管理署

令和7年度 兵庫森林管理署重点取組事項について

目次

1 森林・林業施策推進への貢献・・・・・・・・・・P2

2 公益重視の管理経営・・・・・・・・・・P5

3 民国連携及び民有林支援・・・・・・・・・・P8



1：森林・林業施策推進への貢献

被災箇所の早期復旧と国土強靱化施策の推進

- 大きい災害があっても保全対象の被害を最小限に止められるよう、国土強靱化加速化対策を着実に進めます。
- 発災時には被害情報の収集などの初動対応や被災箇所の復旧に迅速に取り組みます。

山地災害の激甚化に対応した治山対策

山地災害から国民の生命・財産を守るため、被災箇所の早期復旧に取り組みます。

平成30年度及び令和5年度に発生した豪雨災害等の対策として、荒廃した溪流の安定を図る目的で治山ダムや山腹斜面対策を計画的に整備しています。

令和7年度は、治山ダムの設置や、急斜面へ法枠工の整備、崩壊した土砂を固定する目的で木製土留工の整備を実施します。



令和6年度施工 治山ダム工
とくらひがしやま
【戸倉東山国有林（宍粟市）】

流域全体の安全確保に向けた流木事前伐採による森林整備事業

流域全体の安全確保に向けた対策として、集中豪雨等により異常出水した際に流木となる可能性の高い木を事前伐採する森林整備事業を計画しています。

計画にあたり溪流内を調査し異常出水時に水が流下する可能性の高い箇所を確認して、流木となる木を調査しています。

また、下流で実施予定の砂防事業による流木対策との連携を図るため、事前伐採木の数量等を共有するなど、流域全体で流木対策が図られるように調整しています。



令和7年度 流木事前伐採予定溪流
けんたに
【剣谷国有林（西宮市）】

災害発生時の初動対応・民有林支援

兵庫森林管理署では、令和5年の台風災害時には、近畿中国森林管理局治山課及び兵庫県治山課と合同でヘリによる山地災害調査を実施しました。

ヘリ調査は広く上空からの調査が可能で、広域的被害や奥地森林の災害状況の把握に有効です。

また、ヘリの調査結果は、近畿中国森林管理局HPを通じて広く一般に公表し、林地崩壊の位置情報や写真等を市町に提供して、民有林の災害調査への支援に努めています。

今後も、災害発生時の速やかなヘリ調査体制の確保と関係機関との連携に努めます。



【令和5年度に実施したヘリ調査】

- 「新しい林業」の実現に向けた実証課題の取組成果を取りまとめ、公表します。
- 現地検討会等を通じて実証の取組成果を民有林関係者の方々へ発信し、林業の収益性向上に貢献します。

積雪地における効率的・効果的な防護柵の実証



上張りワイヤーの防護柵
【マンガ谷国有林（宍粟市）】



上張りワイヤーの施工状況

国有林が多く所在する兵庫県北西部はシカの生息密度が高く、植栽時にはシカの食害から苗木を守るための防護柵を設置しています。

しかしながら、積雪が多く急傾斜の事業地が多いことから、上張りロープの切損や防護柵の倒壊を防ぐ積雪・崩土対策の確立が急務です。

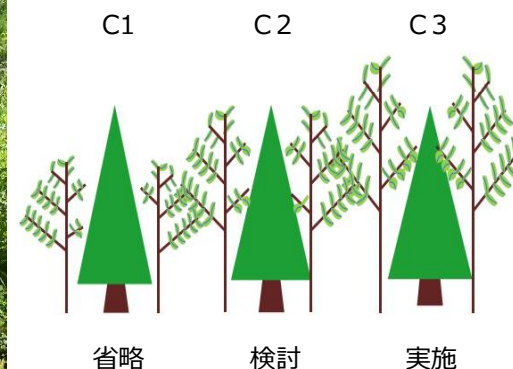
兵庫森林管理署では、上張りロープの切損対策として、従来使用していたポリエチレンやポリプロピレン製のロープからワイヤーに変更し耐久性を検証しています。

引き続き、上張りワイヤーの有効性の検証を継続し、検証結果について民有林関係者へ情報発信を行っていきます。

下刈の省力・削減の取組



次年度の下刈を省略とした造林地
【河原山^{かわらやま}国有林（宍粟市）】



C区分判定による判断基準

造林・保育経費の低減を図る観点から、下刈の省略が可能かどうかをC区分判定（雑草木と造林木の競合状態区分表）に基づき調査し、雑草木よりも造林木の方が樹高が高い場合は、次年度の下刈を省略します。

また、労働負担の軽減を目的に、雑草木の繁茂が著しく造林木を被圧し枯死させる可能性が高いと判断された場所については従来のとおり6～8月の高温期に下刈を実施しますが、それ以外の場所については気温が下がる10月以降に下刈を実施します。

木材の安定供給と事業体の育成・支援

- 木材を安定的に供給する「安定供給システム販売」を実施し、地域の木材需要者のニーズに応えます。
- 複数年にわたる事業量を発注する「複数年契約」の活用による森林整備事業（製品生産）の積極的な事業発注に取り組みます。

木材の安定供給の推進



山土場から木材を搬出

てんごや システム販売
【天児家国有林（宍粟市）】



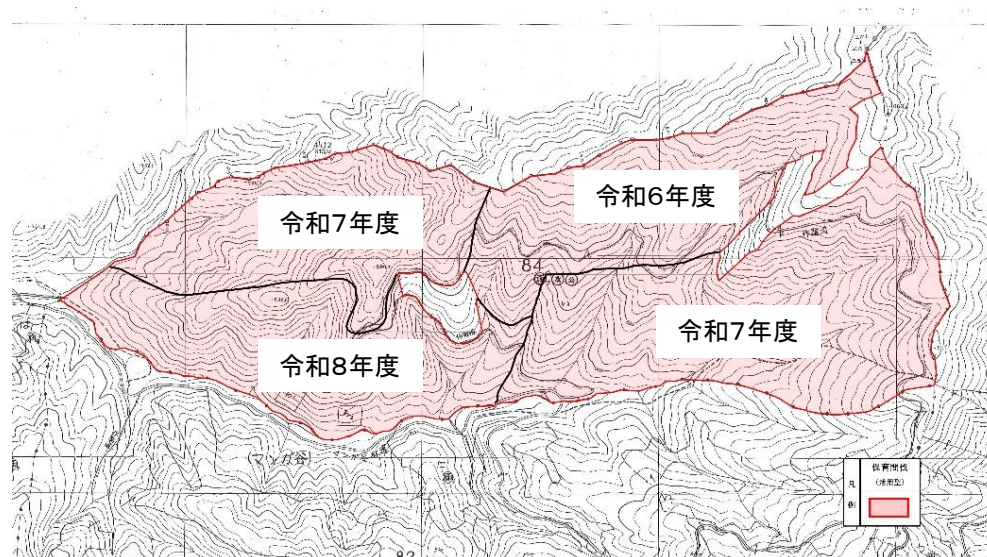
木材市場へ供給

委託販売
【山崎木材市場（宍粟市）】

地域の木材需要者の国有林への期待に応えるため、森林整備事業（保育間伐（活用型））で収穫した国有林材を、「製材工場」、「合板工場」、「木質バイオマス発電所」等の幅広い事業者と直接協定を締結して販売する「国有林材の安定供給システム販売（システム販売）」や木材市場に搬出し競り売りによる販売を委託する「委託販売」、立木の状態のまま公売にかける「立木販売」※を推進していきます。

※立木の状態のまま公売にかける「立木販売」は、購入者が販売先を自由に決定できること、搬出期間が3年あることから市況動向等を見ながら購入者の都合により伐採・搬出することができます。

森林整備事業（製品生産）の複数年契約



複数年契約の伐採予定図面【マンガ谷国有林（宍粟市）】

マンガ谷国有林において、請負事業体の経営安定化や労働条件改善、雇用の安定化を目的に、複数年にわたる森林整備事業（製品生産）の請負事業を発注しています。

発注数量は全体で間伐面積85.40ha、生産数量8,000m³となります。令和6年度は19.23ha、1,600m³、令和7年度は46.60ha、4,000m³、令和8年度は19.57ha、2,400m³の3ヶ年の契約です。

今後も、積極的に複数年契約の事業発注に取り組んでいきます。

- 温暖化対策として、間伐を着実に実施します。
- 花粉発生源対策として、少花粉スギ・ヒノキの積極的な植栽を行います。

森林吸収源対策として必要な間伐の実行



間伐後の森林の様子
【ろくろしやま轆轤師山国有林（宍粟市）】



森林作業道作設後の様子
【あかさ赤西国有林（宍粟市）】

パリ協定下における温室効果ガス削減目標の達成、2050年カーボンニュートラルの実現を目指し、地球温暖化の原因となる空気中の二酸化炭素の吸収・貯蔵を進めるため、計画的に森林整備事業（保育間伐（活用型））を行っていきます。

令和7年度森林整備事業予定(製品生産)

	事業名	作業種	事業地	数量
1	マンガ谷国有林 森林整備事業(間伐(存置対象を含む))	保育間伐 (活用型・存置型) 複数年契約 (R6～R8)	マンガ谷国有林 84い林小班外	間伐面積：85.40ha (うちR7：44.74ha) 生産数量：8,000m3 (うちR7：4,000m3)
2	阿舎利国有林外 森林整備事業(間伐(存置対象を含む))	保育間伐 (活用型・存置型)	阿舎利国有林 75い1外	間伐面積：68.82ha 生産数量：3,600m3
3	水山国有林外 森林整備事業(間伐(存置対象を含む))	保育間伐 (活用型・存置型)	水山国有林 430い1外	間伐面積：52.35ha 生産数量：1,900m3
4	河原山国有林 森林整備事業(間伐(存置対象を含む))	保育間伐 (活用型・存置型)	河原山国有林 33い外	間伐面積：72.23ha 生産数量：3,800m3

少花粉スギ・ヒノキの植栽



少花粉スギコンテナ苗木
【マンガ谷国有林（宍粟市）】



植栽の様子
【マンガ谷国有林（宍粟市）】

スギ及びヒノキを植栽する際には花粉の発生の少ない苗木を活用しています。令和7年度は、河原山国有林（宍粟市）外で23.32ha、少花粉スギコンテナ苗木[※]28,740本、少花粉ヒノキコンテナ苗木21,754本の植栽を予定しています。

花粉発生源対策として、今後もスギ及びヒノキ林を花粉の少ない森林へ転換していくための対策に取り組んでいきます。

※少花粉苗木：雄花を全く着けないかごくわずかししか着けず、花粉飛散量の多い年でもほとんど花粉を出さない品種です。

生物多様性の保全、多様な森づくり

- 保護林や緑の回廊の保全・管理を通じ、生物多様性の保全に貢献します。
- 保護林の拡充等、多様な森づくりを進めます。

保護林等の保全・管理

三川山奥国有林は、兵庫県では希少なヒメコマツ群落やブナ群落など、地域固有の生物群集がまとまりをもって存在していることから、生物群集保護林（365.92ha）として令和7年4月1日に新設されました。



三川山奥生物群集保護林の天然ブナ
みかわやまおく
【三川山奥国有林（香美町）】

また、水山国有林及び本谷奥国有林には希少なナツツバキやブナ群落等が生育している既設の保護林がありますが、希少個体群の保全効果を高めるため、2つの既設保護林と周辺のブナ天然林を統合し、拡充しました（拡充前：28.71ha → 拡充後：203.08ha）。



引き続き保護林の優れた自然環境を後世に継承していきます。

水山本谷奥ブナ・ナツツバキ希少個体群保護林
みずやま
【水山国有林（香美町）】

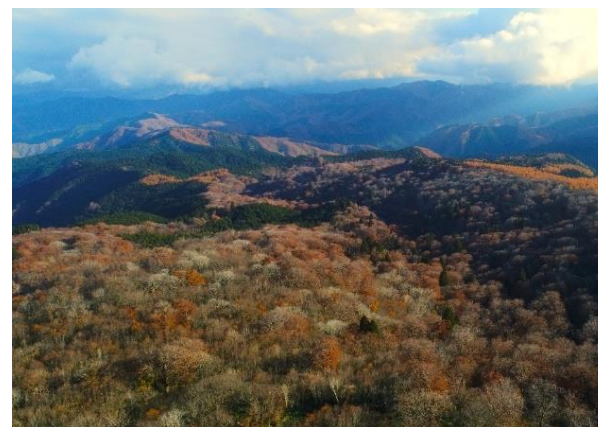
東中国山地緑の回廊



保護林の周囲には良好な天然林が多く残されています。これらの森林を野生生物の生育・生息地の拡大と相互交流の場として保全していくため、千代川、円山川、揖保川森林計画区に所在する個々の保護林を連結する「東中国山地緑の回廊」を設定しています。

はたがなる
令和7年度に畑ヶ平国有林（新温泉町）において384haの区域拡充を行いました。

今後も引き続き、林内巡視や定期的なモニタリング調査など通じ、より効果的に森林生態系の保護・保全を図ります。



東中国山地緑の回廊
さかのたに
【坂ノ谷国有林（宍粟市）】
設定面積3,013ha（兵庫県内の国有林）

シカ捕獲の推進

- 「小林式誘引捕獲法」による効率的な捕獲技術を普及します。
- 地域との連携により、さらに効率的な捕獲を進めます。

シカの効率的な捕獲



小林式誘引捕獲法の実演
しんぐうたきたに
【新宮滝谷国有林（たつの市）】

捕獲されたシカ
かわらやま
【河原山国有林（宍粟市）】

兵庫県内ではシカによる苗木の食害や下層植生の衰退等の被害が発生していることから、シカの捕獲を推進していく必要があります。

兵庫森林管理署では、「小林式誘引捕獲法」※を積極的に利用し、令和6年度シカ捕獲委託事業においては69頭のシカを捕獲しました。

今後も民有林への普及をはじめ、効果的・効率的な捕獲に取り組んでいきます。

※小林式誘引捕獲法とは、シカが餌を食べる際に口元へ前足を置く習性を利用して、くくりわなの周囲に石や誘引のための餌をドーナツ状に配置し捕獲する手法。

地域との連携による捕獲

兵庫署管内におけるシカ捕獲に関する協定の締結状況

（令和7年2月末現在）

協定相手方	締結年度	該当国有林	主な協定の内容
兵庫県 神戸県民センター	平成24年度	堂徳山	防護柵の設置、維持管理、 効果等の検証
たつの市	平成26年度	伝城山ほか 市内の国有林	捕獲場所・残渣処理場所の提供、 わな等貸出、防護柵設置
丹波篠山市	平成27年度	太平山	捕獲場所の提供（檻等）
高砂市	平成29年度	扇平	捕獲場所の提供（箱わな等）
宍粟市三谷自治会	平成29年度	本谷	捕獲場所の提供（箱わな）、 わな等貸出、林道ゲートの鍵貸与
姫路市	令和3年度	書写山ほか	捕獲場所の提供 （箱わな、くくりわな）
兵庫森林管理署 協定締結先・・・6協定			

兵庫県内では、シカの生息密度が非常に高く、農林業への被害が年々増加しています。

兵庫森林管理署では、管内の市町や自治会等と協定を締結し、シカの有害鳥獣捕獲場所の提供やわなの無償貸出、林道ゲートの鍵の貸出、入林届の省略、防護柵設置箇所の提供など、地域と一体となって有害鳥獣被害対策に連携して積極的に取り組んでいます。

また、令和7年度中の新たな協定締結や協定対象区域の拡大に向け、管内の市町と協議を進めていきます。

3： 民国連携及び民有林支援

民有林との連携・市町村への技術的支援

- 民国連携施策として兵庫県と連携した民有林支援を展開します。
- 市町村職員への技術的支援として、現地見学会や森林経営管理制度への支援などを実施します。

民有林関係者への技術的支援



令和6年度 治山事業地見学会
どうとくやま
【堂徳山国有林（神戸市）】



令和6年度施工 木製校倉式土留工
あぜくら
あじやり
【阿舎利国有林（宍粟市）】

民有林行政の技術的支援として、令和7年度に森林土木工事における木材利用工法の紹介を目的とした現地見学会の開催を計画しています。

兵庫森林管理署では治山事業や林道事業において、木製構造物の積極的な利用を図っています。市町を対象とした木製構造物の具体的な利用方法や構造物の仕様について説明する機会を設定し、木製構造物の普及推進を図ります。併せて、市町が環境譲与税等を使用した木製構造物を採用する際の技術的な支援を行い、木材利用の促進と公共工事への積極的な採用を後押しします。

市町村への技術的支援



令和6年度 地域林政連絡会議
(兵庫県庁)



令和6年度 森林経営計画提案
業務書類審査会（宍粟市役所）

兵庫県と連携し、地域課題の解決に向けた継続的な取組の推進や新たな地域課題を把握するとともに、課題解決による地域貢献のための取組を展開し、民有林行政への支援等を実施していきます。

令和4年度より宍粟市において取り組まれている「森林経営管理制度」について、各民間事業者から出された事業提案書の審査を兵庫県職員とともに兵庫森林管理署職員が審査員として参加し、宍粟市の取組に協力しました。今後も引き続き、民有林行政への支援等を実施していきます。

民有林関係者等多様な主体への技術支援・普及

- 国有林が持つ技術力・フィールドの提供などにより林業従事者の育成に取り組めます。
- 森林や林業への理解を深めてもらえるよう森林環境教育に取り組めます。

森林大学校への支援



アウル
OWLによる収穫調査方法の実習
【森林大学校演習林（神河町）】



あかさ
製品生産事業現場の見学実習
【赤西国有林（宍粟市）】

兵庫県では、林業従事者の減少が課題となっており、将来の林業従事者確保が喫緊の課題となっています。兵庫県は宍粟市内に森林大学校を開設し、林業従事者の育成確保に取り組んでいます。

兵庫森林管理署では、将来の林業従事者育成のため、宍粟市、森林大学校と協定を締結しており、引き続き、国有林内で実行する事業地の見学や、職員を講師として派遣するなど、国有林が持つ技術力・知識を提供する協力を実施していきます。

このほか、実習フィールドの提供やインターンシップ等の受け入れなど、今後も幅広く協力していきます。

森林環境教育の推進



さかのたに
中学生によるシカ防護柵修理実習
【坂ノ谷国有林（宍粟市）】



ひょうご里山フェスタでのツリー作り
（宝塚市）

国有林のフィールドを中高校生の教育の場として提供し、兵庫森林管理署職員と一緒に希少な植物をシカの食害から守るための防護柵の修理や、請負事業地の見学・実習を行います。

国民の皆様に、森林・林業、国有林を理解していただくために地域のイベントに参加します。木工作品制作やパネル展示など様々なプログラムを用意し、楽しみながら森林環境について学んでもらう取組を行います。

令和7年度における現地検討会の予定

- 現地検討会を実施し、実証結果を民有林関係者へ情報提供します。
- 令和7年度における現地検討会は以下のとおり実施予定です。

令和6年度現地検討会



大型排水管を活用したシカ埋設処理施設
【新宮滝谷国有林（たつの市）】



当署職員による説明の様子

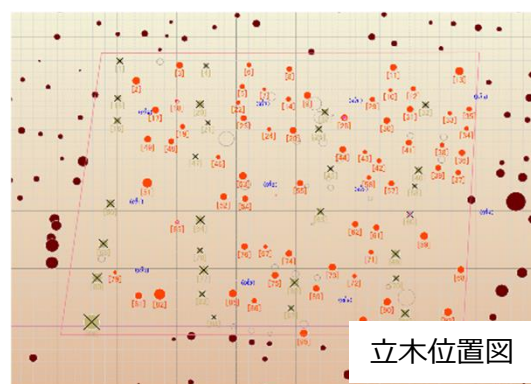
令和6年12月18日、たつの市の新宮滝谷国有林において、大型排水管を活用したシカ捕獲個体の埋設処理と「小林式誘引捕獲法」を紹介する現地検討会を開催しました。

参加者からは、大型排水管による埋設の実証結果（減容状況、環境への影響等）を提供してほしいとの意見が多く寄せられたことから、令和7年度はシカ埋設個体の減容状況や周辺環境への影響等について、モニタリングを行う予定です。

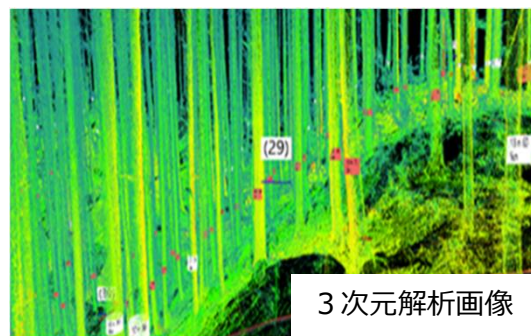
令和7年度現地検討会



OWLの使用状況



立木位置図



3次元解析画像

収穫調査は、立木を伐採又は売り払う際に対象木を選定し、その材積、材質などを調査するものですが、広大な森林の調査には、多大な人員と時間が必要となり、生産性の向上が課題となっています。

このため、国有林では調査にICT機器（^{アウル}OWL）を導入することにより効率化と省力化を推進することとしています。

令和7年度は、OWLの操作方法やデータの活用方法などについて現地検討会を予定しています。

主要事業量内訳

区分	項目	単位	令和7年度主要事業量 (年度当初予定)
収穫	主伐	千m ³	15.0
	間伐	千m ³	54.6
販売	立木販売	千m ³	31.4
	製品販売	千m ³	13.3
造林	地拵え	ha	5.9
	植付	ha	23.4
	下刈り	ha	45.2
	除伐	ha	9.4
	保育間伐（活用型・存置型）	ha	235.9
	保育間伐（本数調整伐）	ha	6.6
林道	林道新設	m	180.0
	改良（災害復旧）	m	0
治山事業	国有林直轄治山	百万円	313.5
	民有林直轄治山	百万円	0

- ①事業量（年度当初予定）には、前年度の繰越事業量を含みます。
- ②収穫量、立木販売量には、分収林の民収分の数量を含みます。
- ③林道には、林業専用道を含みます。
- ④治山事業費には、災害復旧事業費を含みます。
- ⑤単位未満の四捨五入により、計と内訳が一致しない場合があります。

【問い合わせ先】
〒671-2573
兵庫県宍粟市山崎町今宿100番1
近畿中国森林管理局 兵庫森林管理署
電話：050-3160-6170
E-mail：kc_hyogo@maff.go.jp